やましん
投信インターネットサービス
ガイドブック

●インターネットで便利に
●時間を気にせずアクセス
●安心のセキュリティ

電子交付
3つのメリット
❶ 安心・安全
❷ 簡単・スピーディー
❸ ECO（エコ）

電子交付をお申込みいただくと
報告書類等をパソコン上で
ご確認いただけます。

大和信用金庫
http://www.yamato-shinkin.co.jp/

商号等：大和信用金庫　登録金融機関
近畿財務局長（登金）第88号
加入協会：日本証券業協会

「投信インターネットサービス」のご利用方法

図 A-1：大和信用金庫ホームページ画面

① 大和信用金庫のホームページ（http://www.yamato-shinkin.co.jp/）から、「投資信託」 a をクリックしてください。

注：左記画面は変更されることもありますのでご了承ください。

図 A-2：投資信託画面

② 「投資信託」のトップ画面が表示されます。
「やましん投信インターネットサービス」の ログイン ボタンをクリックしてください。

※初めてのログインは、有効期間内にお願いします。
※当サービスは「株式会社しんきん情報システムセンター」の運営するシステムを利用しています。

大和信用金庫　金融商品サービス室

お問い合わせは　フリーダイヤル 0120-032-186

受付時間：平日9：00～17：00（土・日・祝日、当金庫の休業日は除く）

ご利用いただけるメニュー

ホーム

ログイン履歴

前回ログイン: 2011年12月27日 02時20分
2011年12月27日 02時20分
2011年12月27日 02時20分

報告書（直近未読分） >>既読分閲はこちら

作成日	報告書名	閲覧状況	ファイル	備考
2011/12/26	分配金償還金・再投資報告書	未読	PDF	
2009/07/09	取引報告書	未読	PDF	

投資信託メニュー

メニュー	サブメニュー	内容
お取引	ファンド一覧・購入	・投資信託の基準価額の照会 ・ファンドの購入
	お預かり資産・売却	・お預かりしているファンドの最新の運用状況の照会 ・ファンドの売却
	注文一覧	・インターネットで行ったお取引内容の照会
積立投信	積立投信購入契約	・積立投信の新規契約
	契約状況一覧	・積立投信の契約内容の照会 ・積立投信の契約内容変更・廃止・取消
資産管理	お預かり資産明細	・お預かりしているファンドの最新の運用状況の照会
	お取引明細	・全てのお取引についての明細の照会
各種お手続き	パスワード変更	・パスワード、確認パスワードの変更
	分配金支払方法一覧	・現状の分配金支払い方法の照会、変更
	分配金支払方法変更履歴	・インターネットで分配金支払い方法を変更した履歴
電子交付	電子交付履歴	・電子交付された報告書等の照会・閲覧

まず、それぞれ何が出来るのかを紹介します。

初回ログイン時には、まず1-1正規ユーザIDの取得（P.3）から始めます。

●お取引

ファンドを購入する　P.5

ファンドを売却する　P.10

●積立投信

積立投信の新規契約をする　P.12

●資産管理

資産・取引明細、非課税口座枠の照会　P.17

●各種お手続き

パスワードの変更、分配金支払方法の照会・変更　P.20

●電子交付

報告書等の照会・閲覧　P.23

●投信インターネットでのセキュリティについて　P.28

●Q&A　P.29

1 はじめてのログイン

初めてのログインの際は、以下の手続きを行ってください。

1 正規ユーザIDの取得

① お申込時に発行しました「投信インターネットサービス仮ID発行通知書」をご覧になり、「ログインID（仮ID）」a と仮ID用「パスワード（キーワード）」b を入力してください。

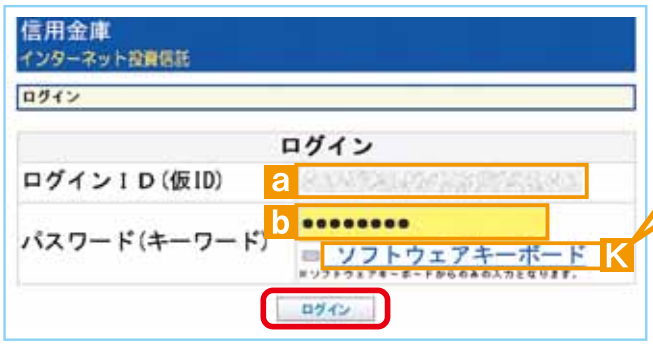
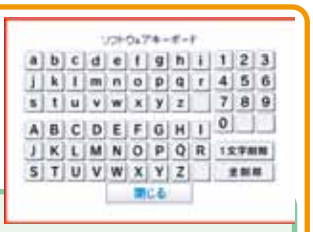


図 1-1：ログイン画面

K をクリックすると表示されるソフトウェアキーボードで入力してください。自動的に b に表示されます。



ソフトウェアキーボードとは
画面上にキーボードを表示してマウスで画面上のキーをクリックすることで、パスワード等を入力するソフトです。キーボードからの入力情報を盗むスパイウェアに効果があります。

② 入力が終了したら、ログイン ボタンをクリックしてください。

パスワード（キーワード）は、一定回数間違うとログインIDのロックがかかり、利用できなくなります。
なお、ログインIDのロックがかかってしまった際は、お取扱窓口にてお手続きが必要となります。詳しくは、当金庫窓口等にお問合せください。

③ 正規ユーザ「ログインID」A および「ログインパスワード」B が発行されますので、「投信インターネットサービス仮ID発行通知書」最下部の記入欄等に控えてください。

図 1-2：正規ユーザID発行画面

画面上に発行された「ログインID」と「ログインパスワード」を必ず控えてください。
次回以降のログインの際は、発行された「ログインID」と「ログインパスワード」でログインしてください。

※一度画面を閉じてしまうと、正規ユーザID画面を再度表示することは出来ません。

④ 右上の☒ボタンで画面を閉じてください。

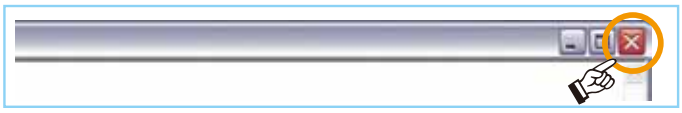


図 1-3

ログインIDとパスワードは、お客様が本人であることを確認するための非常に重要な情報となります。第三者に知られることのないよう、厳重に管理をお願いします。
なお、いかなる名目であっても当金庫の職員から、本サービスのログインIDおよびログインパスワードを聴取等することはありません。また、国の制度または警察等が聴取等することも一切ありません。

2 「ログインパスワード」の初回変更と「確認パスワード」の登録

① 再度当金庫HPからログイン画面に入ってください。

② 正規ユーザID発行画面（図 1-2）で発行された「ログインID」A と「ログインパスワード」B を「ログイン」画面の A と B にソフトウェアキーボード K で入力して、ログイン ボタンをクリックしてください。

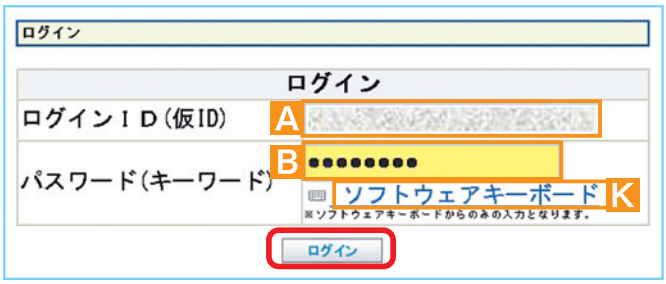


図 1-4：ログイン画面　　※図 1-1 と同じ画面となります。

③ 正規IDでの初回ログイン時は、「パスワード（ログイン、確認）変更」画面が表示されます。
「ログインパスワード」の変更および「確認パスワード」の登録手続きを以下のとおり、行ってください。

図 1-5：パスワード（ログイン、確認）変更画面

ログインパスワード
投信インターネットサービスにログインするためのパスワードです。

確認パスワード
投信インターネットサービスにログイン後、取引（買付、売却など）を成立させるためのパスワードです。

・8桁の英数混在で入力してください。
・ログイン用と確認用は、異なるパスワードを設定してください。
・パスワードは、生年月日や電話番号、同一数字等他人から推測されやすい番号の指定をさけ、一定期間毎または不定期に更新してください。
※パスワードの変更手順は、P.20へ

1. **正規ユーザID発行画面（図 1-2）で発行された「ログインパスワード」B を「現在のログインパスワード」c** にソフトウェアキーボード K で入力してください。
2. 新しく設定するお好みの **「新しいログインパスワード」** を d にソフトウェアキーボード K から2回入力してください。
3. 取引で使用するお客様お好みの **「確認パスワード」** を e にソフトウェアキーボード K から2回入力してください。

④ 入力が終了したら、変 更 ボタンをクリックしてください。

⑤ 以下の画面が表示されたら、変更手続き完了となります。

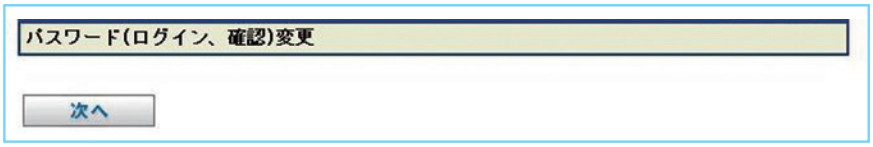


図 1-6：パスワード（ログイン、確認）変更完了画面

継続して取引を行う場合は、次へ をクリックしてください。

正規ユーザーIDでの2回目以降のログイン

① 当金庫HPからログイン画面に入ってください。

② 正規ユーザID発行画面（図 1-2）で発行された**「ログインID」A** とパスワード変更画面（図 1-5）の d で設定した**「新しいログインパスワード」** でログインすると、ホーム画面が表示されます。

2 ファンドを購入する

1 購入するファンドを選びます。

① 「ホーム」画面から、 お取引 ボタンをクリックすると「投資信託 ファンド一覧」画面が表示されます。3つの検索方法で条件にあったファンドを検索することができます。

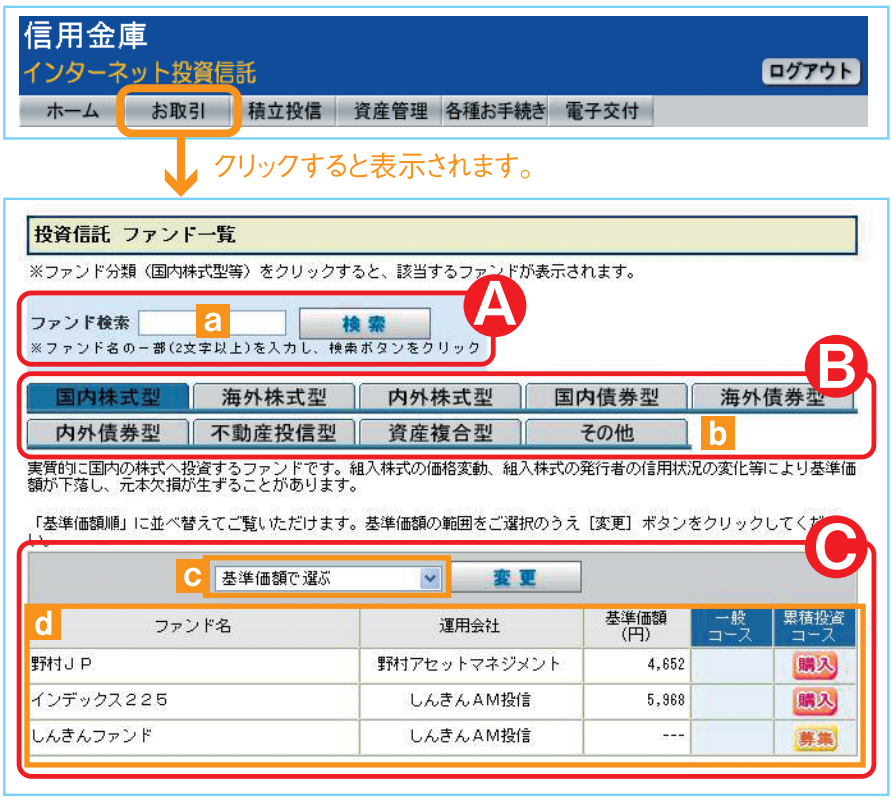


図 2-1：投資信託ファンド一覧画面　※画面例は、実際の取扱商品とは異なります。

A ファンド名で検索

ファンド検索欄 a にファンド名の一部（2文字以上）を入力し、 検索 ボタンをクリックしてください。

B ファンドグループで検索

b に表示された中から、検索したいファンドグループのボタンをクリックしてください。d に選択したファンドグループに属しているファンドが表示されます。

C 基準価額で検索

c で基準価額の範囲を選択のうえ、 変更 ボタンをクリックしてください。d に指定した範囲の基準価額のファンドが基準価額順に表示されます。

② A の検索を行った場合、当金庫がインターネットで取扱っているファンドから、条件に合ったファンドが一覧表示されます。購入するファンドの 募集 または 購入 ボタンをクリックしてください。

図 2-2：ファンド検索結果画面　※画面例は、実際の取扱商品とは異なります。

購入可能なファンドにのみ 募集 または 購入 ボタンが表示されます。

当金庫では、累積投資コースのみの取扱いとなります。
原則ファンドの収益分配金は再投資されます。ただし、分配金の支払方法の変更により分配金を出金することも可能です。（平成26年1月現在）
分配金出金を希望する場合は、「6-2 分配金の支払方法の変更」（P.21）の手続きが必要となります。

2 アンケートへお答えいただきます。

ファンドを購入するにあたり、適合性のチェックのため、アンケートにお答えください。
なお、お客様の回答内容によって、ファンドリスクやお取引の条件に適合しない場合、購入いただけないこともありますので、ご了承ください。

① 購入するファンドを選択すると「お客様確認事項（アンケート）」画面が表示されます。アンケートの回答 a にチェックしてください。全ての質問に回答したら 次へ ボタンをクリックしてください。

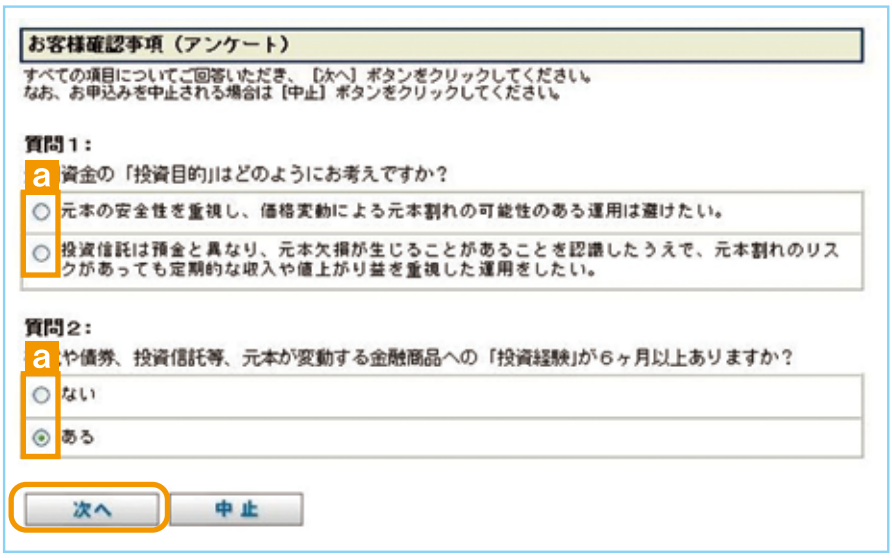


図 2-3：お客様確認事項（アンケート）画面　※画面例は、実際の内容とは異なります。

購入を中止する場合は、中止 ボタンをクリックしてください。

② 「お客様入力確認」画面が表示されます。アンケートの回答が、ファンドリスクやお取引条件に適合している場合、実行 ボタンが表示されますので、ボタンをクリックして次へ進んでください。

図 2-4：お客様入力確認画面　※画面例は、実際の内容とは異なります。

購入を中止する場合は、中止 ボタンをクリックしてください。

3 自動けいぞく(累積)投資約款を確認してください。

ファンドを購入するにあたり、大切な資料となりますので、内容を十分ご確認ください。
なお、資料の確認を頂けない場合、購入出来ませんので、ご了承ください。

① 「自動けいぞく(累積)投資約款・定時定額購入取引取扱規定確認」画面上の 約款・規定PDF ボタン a をクリックしてください。約款・規定がPDFファイルで表示されますので、内容をご確認ください。

② 内容を確認後、チェックボックス b にチェック ☑ を入れ、 実行 ボタンをクリックしてください。

図 2-5：自動けいぞく(累積)投資約款・定時定額購入取引取扱規定確認画面

チェックボックスがチェックされていない場合は先へ進めません。

各書類はPDF形式です。PDF書類を開くためには、Adobe Acrobat Readerが必要です。
Get Adobe Reader バナーをクリックしてダウンロードしてください。ご利用の前にAdobe Acrobat Readerに添付されている文書をよくお読みください。
Acrobat及びAcrobatロゴは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

4 購入するファンドの重要事項および目論見書を確認してください。

① 「重要事項・目論見書内容確認」画面上の 重要事項PDF ボタン a をクリックしてください。
目論見書補完書面等の重要事項がPDFファイルで表示されますので、内容をご確認ください。

② 目論見書PDF ボタン b をクリックしてください。
目論見書がPDFファイルで表示されますので、内容をご確認ください。

③ 重要事項および目論見書の確認後、 購入 ボタンをクリックしてください。

図 2-6：重要事項・目論見書内容確認画面　※画面例は、実際の内容とは異なります。

重要事項および目論見書ファイルを閲覧していない場合は先へ進めません。

購入を中止する場合は、 戻る ボタンをクリックしてください。

5 購入するファンドの注文内容を入力します。

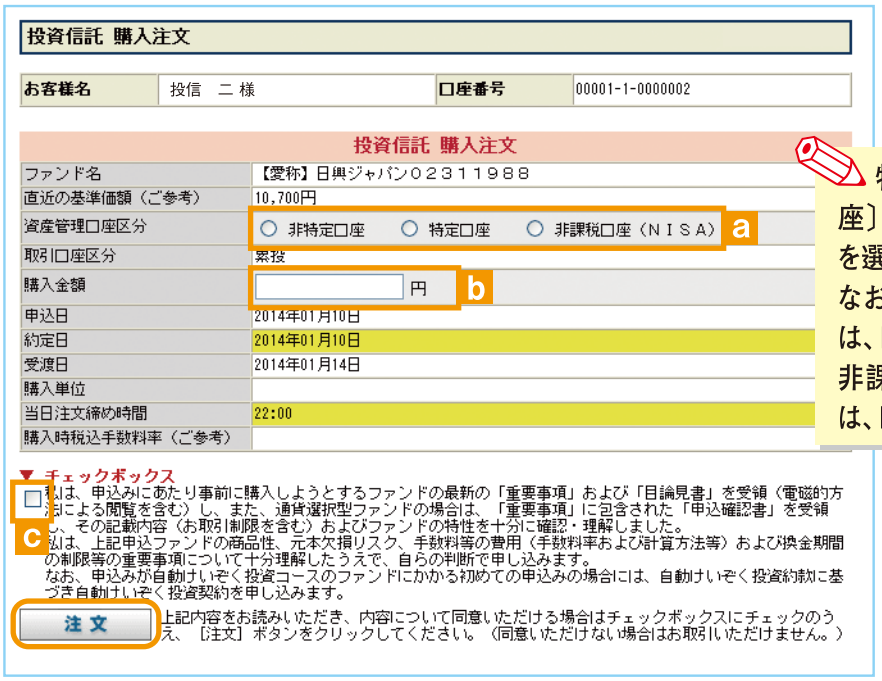


図 2-7：投資信託 購入注文画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

① 「投資信託 購入注文」画面で、ファンド名等の内容を確認のうえ、資産管理口座区分 a を選択してください。

特定口座を開設しているお客様は〔特定口座〕、開設していないお客様は〔非特定口座〕を選択してください。
なお、公社債投信の購入および募集の場合は、〔非特定口座〕を選択してください。
非課税口座（NISA口座）でお取引される場合は、〔非課税口座（NISA）〕を選択してください。

② 購入金額 b を入力（8桁まで入力可）してください。

③ 内容を確認後、チェックボックス c にチェック ☑ を入れます。

④ 注文 ボタンをクリックしてください。
（同一営業日中の同一ファンドの取引は3回まで）

※ 当日注文としての受付は、「当日注文締め時間」までとなります。それ以降の注文は、「予約注文」として翌営業日の注文扱いとなります。なお、［予約注文］についても、取消しは行えません。
※ マル優（少額貯蓄非課税制度）は、公社債投資信託等で利用することができます。当ファンドを購入する際、マル優利用可能枠がある場合、無条件でマル優を利用することとなります。
※ 当サービスでの「償還乗換え優遇制度」は適用出来ません。優遇を希望する場合は、お取扱窓口での取扱いとなります。詳しくは、当金庫窓口等にお問合せください。
※ 日々決算型ファンドは、保有日数30日経過後から換金可能です。
※ 非課税口座（NISA）での買付は、非課税枠を超過した注文を入力可能です。
※ 非課税口座（NISA）を選択された場合で、非課税口座ご利用枠を超過する約定分は、自動的に特定口座（特定口座を開設されていない場合は、非特定口座）での買付となります。
※ 非課税口座（NISA）での買付で、手数料、消費税を加えた購入金額を指定しても、非課税口座で必ずしも100万円丁度で買付できるとは限りません。約定金額は代金計算の結果、999,999円または1,000,001円となる可能性がございます。

6 購入するファンドの注文内容の確認をします。

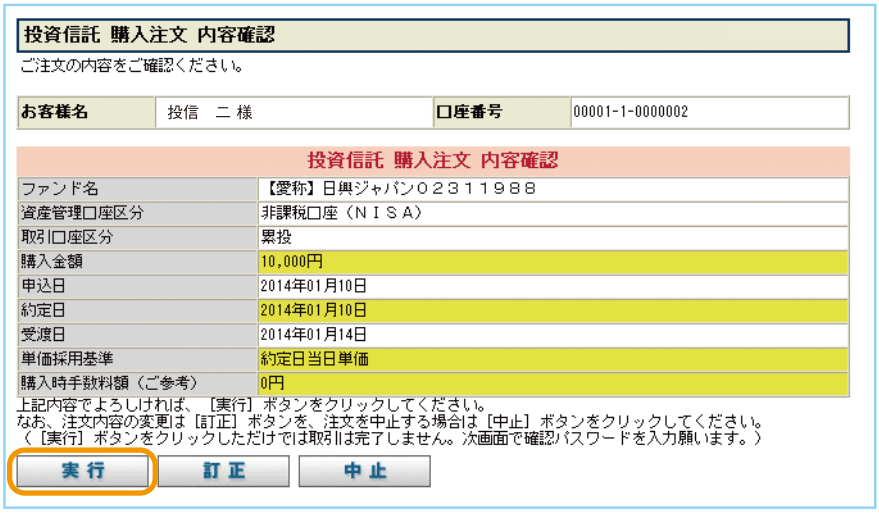


図 2-8：投資信託 購入注文 内容確認画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

「投資信託 購入注文 内容確認」画面で、ご注文の内容を確認のうえ、実行 ボタンをクリックしてください。

購入内容を変更する場合は、訂正 ボタンをクリックしてください。

図2-7「投資信託 購入注文」画面へ

購入を中止する場合は、中止 ボタンをクリックしてください。

図2-1「投資信託 ファンド一覧」画面へ

7 確認パスワードを入力してください。

① 「確認パスワード入力」画面上の「確認パスワード」をソフトウェアキーボードから入力して、［実行］ボタンをクリックしてください。

図 2-9：確認パスワード入力画面

K をクリックすると表示されるソフトウェアキーボードで入力してください。自動的に a に表示されます。

［実行］ボタンをクリックすると注文が受付けられます。
これ以降の注文の取消・変更は出来ませんので、十分ご注意ください。

② 「投資信託 購入注文 受付確認」画面が表示されたら、購入注文終了となります。

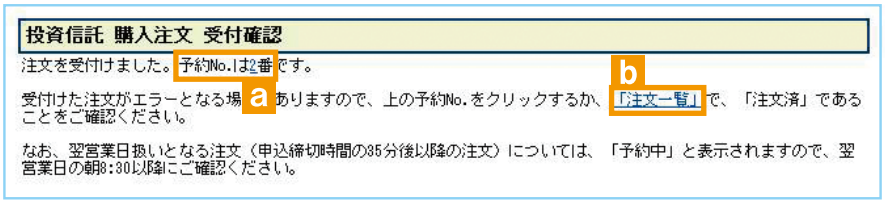


図 2-10：投資信託 購入注文 受付確認画面

なお、「予約 NO.」a の数字をクリックすると注文内容の詳細、「注文一覧」b をクリックすると注文内容の一覧（図 2-11）が表示されます。念のため、注文内容について再度ご確認ください。

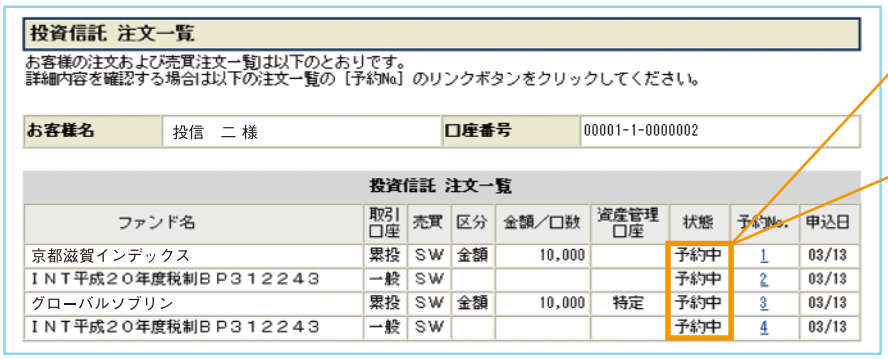


図 2-11：投資信託 注文一覧画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

注文済
注文受付完了状態です。
当サービスでの取消は行えません。

予約中
注文を一時的にお預かりしている状態です。翌営業日に「注文済」に自動的に切替わります。「予約中」であっても、取消は行えません。

新規で購入する場合、分配金は全て再投資の扱いとなります。
分配金出金を希望する場合は、「6-2 分配金の支払方法の変更」（P.21）の手続きが必要となります。

3 ファンドを売却する

1 売却するファンドを選びます。

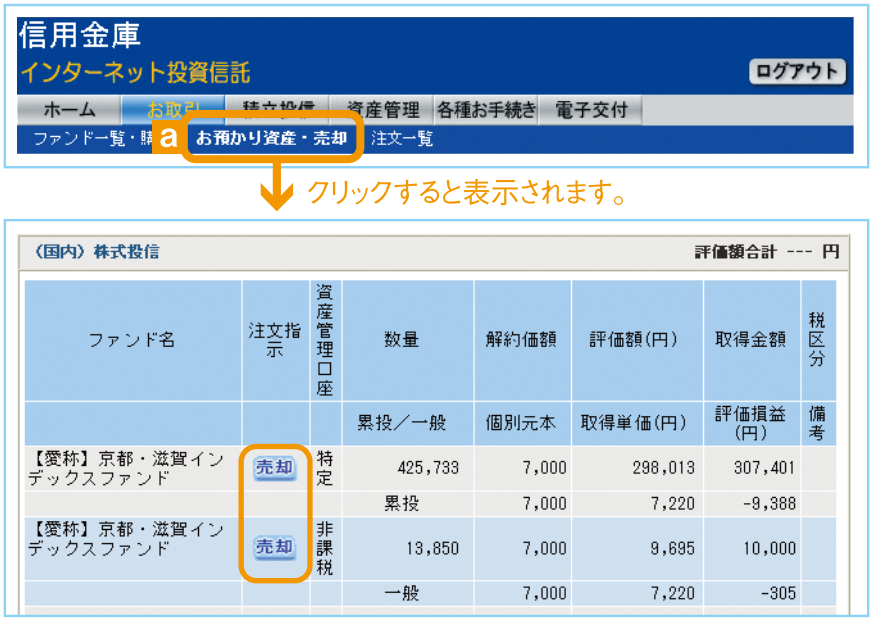


図 3-1：お預かり資産・売却画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

① 「ホーム」画面から、お取引ボタン⇒「お預かり資産・売却」ボタン a をクリックすると「お預かり資産・売却」画面が表示されます。

② お客様が、現在保有しているファンドの情報が表示されます。売却するファンドの 売却 ボタンをクリックしてください。

2 売却するファンドの注文内容を入力します。

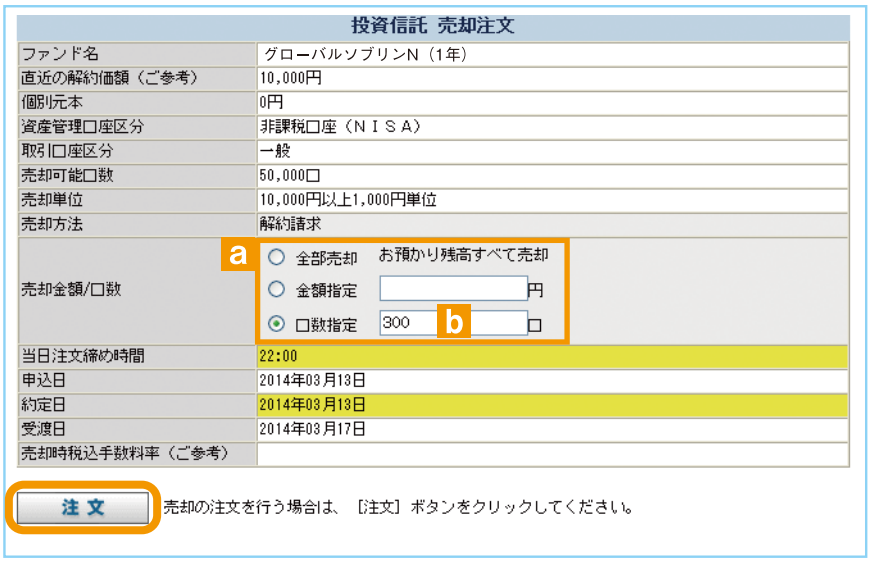


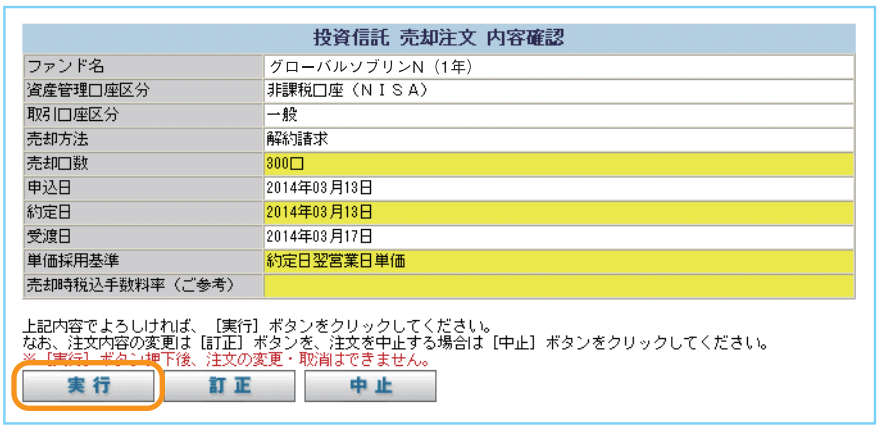
図 3-2：投資信託 売却注文画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

③ 「投資信託 売却注文」画面で、ファンド等の内容を確認のうえ、**「全部売却」**または**「口数指定」** a を選択してください。
「口数指定」の場合は、売却を希望する口数を b に入力してください。

④ 入力が終了したら、注文ボタンをクリックしてください。

※ 売却注文は、「解約請求」のみの取扱いとなります。（平成26年1月現在）
※ 当日注文としての受付は、「当日注文締め時間」までとなります。それ以降の注文は、「予約注文」として翌営業日の注文扱いとなります。なお、［予約注文］についても、取消しは行えません。
※ マル優（少額貯蓄非課税制度）を利用しているファンドの場合は、課税残高を優先して売却します。
※ 日々決算型ファンドは、保有日数30日経過後から換金可能です。
※ 非課税口座の残高を売却する場合、非課税口座を指定して売却します。したがって、特定口座と非課税口座の残高を売却する場合は、それぞれ指定して入力する必要があります。
※ 非課税口座の購入した年を指定しての売却はできません。
※ 購入日が一番古い残高から順に、売却します。（先入先出）

3 売却するファンドの注文内容の確認をします。



投資信託 売却注文 内容確認

ファンド名	グローバルソブリンN（1年）
資産管理口座区分	非課税口座（ＮＩＳＡ）
取引口座区分	一般
売却方法	解約請求
売却口数	300口
申込日	2014年03月13日
約定日	2014年03月18日
受渡日	2014年03月17日
単価採用基準	約定日翌営業日単価
売却時税込手数料率（ご参考）	

上記内容でよろしければ、［実行］ボタンをクリックしてください。
なお、注文内容の変更は［訂正］ボタンを、注文を中止する場合は［中止］ボタンをクリックしてください。
※［実行］ボタン押下後、注文の変更・取消はできません。

実行　訂正　中止

図 3-3：投資信託 売却注文 内容確認画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

「投資信託 売却注文 内容確認」画面で、ご注文の内容を確認のうえ、［実行］ボタンをクリックしてください。

注文内容を変更する場合は、［訂正］ボタンをクリックしてください。

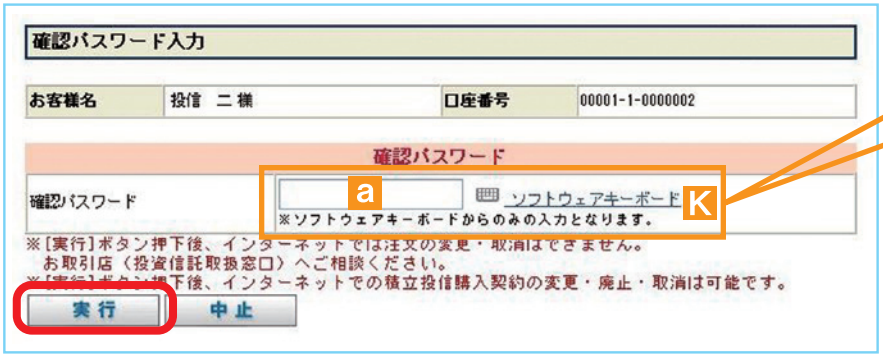
図3-2「投資信託 売却注文」画面へ

売却を中止する場合は、［中止］ボタンをクリックしてください。

図3-1「お預かり資産・売却」画面へ

4 確認パスワードを入力してください。

① 「確認パスワード入力」画面上の「確認パスワード」をソフトウェアキーボードから入力して、［実行］ボタンをクリックしてください。



確認パスワード入力

お客様名	投信　二 様	口座番号	00001-1-0000002

確認パスワード

確認パスワード　a　ソフトウェアキーボード K
※ソフトウェアキーボードからのみの入力となります。

※［実行］ボタン押下後、インターネットでは注文の変更・取消はできません。
お取引店（投資信託取扱窓口）へご相談ください。
※［実行］ボタン押下後、インターネットでの積立投信購入契約の変更・廃止・取消は可能です。

実行　中止

図 3-4：確認パスワード入力画面

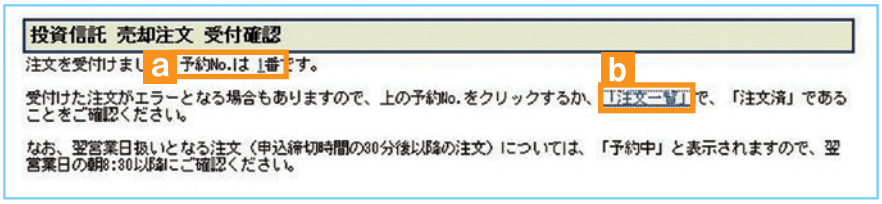
K をクリックすると表示されるソフトウェアキーボードで入力してください。自動的に a に表示されます。

ソフトウェアキーボード

a b c d e f g h i 1 2 3
j k l m n o p q r 4 5 6
s t u v w x y z 7 8 9
A B C D E F G H I 0
J K L M N O P Q R 1文字削除
S T U V W X Y Z 全削除
閉じる

［実行］ボタンをクリックすると注文が受付けられます。
これ以降の注文の取消・変更は一切出来ませんので、十分ご注意ください。

② 「投資信託 売却注文 受付確認」画面が表示されたら、売却注文終了となります。



投資信託 売却注文 受付確認

注文を受付けました。a 予約No.は 1番です。

受付けた注文がエラーとなる場合もありますので、上の予約No.をクリックするか、b 「注文一覧」で、「注文済」であることをご確認ください。

なお、翌営業日扱いとなる注文（申込締切時間の30分後以降の注文）については、「予約中」と表示されますので、翌営業日の朝8:30以降にご確認ください。

図 3-5：投資信託売却注文 受付確認画面

なお、「予約 NO.」a の数字をクリックすると注文内容の詳細、「注文一覧」b をクリックすると注文内容の一覧が表示されます。念のため、注文内容について再度ご確認ください。

4 積立投信の新規契約をする

【積立投信とは】

積立投信とは、お客様が設定したプランに基づき、毎月お客様が指定する日(引落日)に毎月決まった額のファンドの購入代金を預金口座から自動振替で引き落とし、ファンドを購入するサービスです。

お客様は、はじめに積立投信の申込手続を行えば、毎月自動的に積立感覚で投資信託の購入が可能となります。ただし、引落日5営業日前から引落日当日までの間は、変更・廃止が出来ませんのでご注意ください。

積立投信のポイント

❶ 毎月の購入の際の手続きが不要に。

・毎月定額で積み立てできるので、ご自身のペースで無理なく続けていくことができます。
・毎月の購入に際してのお手続きは不要です。

❷ 一般的に「時間分散」を行うことにより、投資リスクを減らすことが出来ます。

・**毎月決まった日に自動的に投資信託の購入代金を引き落とします。**
毎月決まった日に自動的に投資信託を購入するため、「購入のタイミングがむずかしい」「忙しくてなかなか購入手続きができない」という方におすすめです。

・**購入単価の平準化が図れます。**
価額が低いときに口数を多く購入し、高いときは口数を少なく購入するので、一般的に一定口数を継続的に購入する方法に比べると、平均購入単価を引き下げる効果も期待できます。

1 積立投信するファンドを選びます。

① 「ホーム」画面から、積立投信 ボタンをクリックすると「積立投信購入契約可能ファンド一覧」画面が表示されます。

図 4-1：ホーム画面上部

② 当金庫がインターネットで取扱っている積立投信の契約が可能なファンドが一覧表示されます。
ファンド一覧より新規契約するファンドの 積立 ボタンをクリックしてください。

積立投信購入契約可能ファンド一覧

積立投信プラン設定(ファンド選択)

ファンド名	運用会社	基準価額(円)	積立 一般	積立 累投
ノムラ日米リート	野村アセットマネジメント	3,458	---	積立
京都滋賀インデックス	野村アセットマネジメント	7,29	---	積立
しんきん225	しんきんAM投信	5,118	---	積立
ノムラJ Pオープン	野村アセットマネジメント	3,802	---	積立

図 4-2：積立投信購入契約可能ファンド一覧画面　※画面例は、実際の取扱商品とは異なります。

当金庫では、累積投資コースのみの取扱いとなります。
原則ファンドの収益分配金は再投資されます。ただし、分配金の支払方法の変更により分配金を出金することも可能です。
分配金出金を希望する場合は、「6-2分配金の支払方法の変更」(P.21)の手続きが必要となります。

2 アンケートへお答えいただきます。(P.6 参照)

3 定時定額購入取引取扱規定を確認してください。

ファンドを購入するにあたり、大切な資料となりますので、内容を十分ご確認ください。
なお、資料の確認を頂けない場合、契約出来ませんので、ご了承ください。

① 「自動けいぞく（累積）投資約款・定時定額購入取引取扱規定確認」画面上の 約款・規定PDF ボタン a をクリックしてください。約款・規定がPDFファイルで表示されますので、内容をご確認ください。

② 内容を確認後、チェックボックス b にチェック ☑ を入れ、 実行 ボタンをクリックしてください。

図 4-3：自動けいぞく（累積）投資約款・定時定額購入取引取扱規定確認画面

チェックボックスがチェックされていない場合は先へ進めません。

各書類はPDF形式です。PDF書類を開くためには、Adobe Acrobat Readerが必要です。
Get Adobe Reader バナーをクリックしてダウンロードしてください。ご利用の前にAdobe Acrobat Readerに添付されている文書をよくお読みください。
Acrobat及びAcrobatロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

4 購入するファンドの重要事項および目論見書を確認してください。

① 「重要事項・目論見書内容確認」画面上の 重要事項PDF ボタン a をクリックしてください。
目論見書補完書面等の重要事項がPDFファイルで表示されますので、内容をご確認ください。

② 目論見書PDF ボタン b をクリックしてください。
目論見書がPDFファイルで表示されますので、内容をご確認ください。

③ 重要事項および目論見書の確認後、 次へ ボタンをクリックしてください。

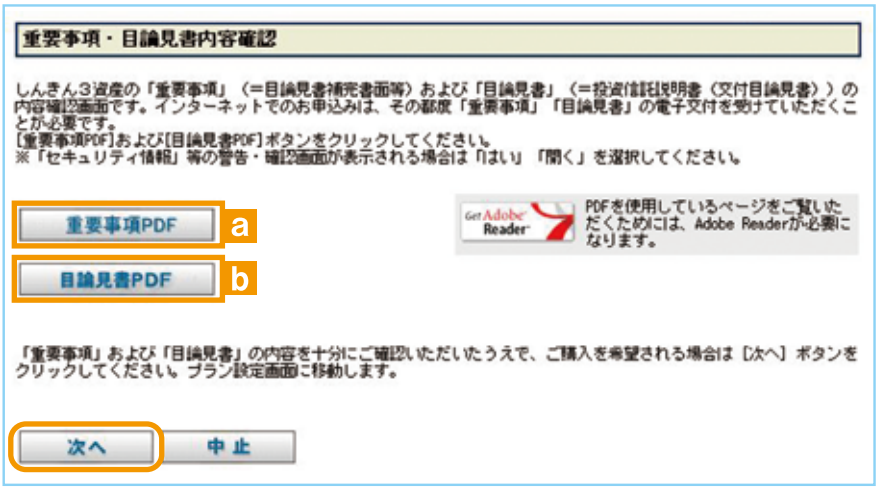


図 4-4：重要事項・目論見書内容確認画面　※画面例は、実際の内容とは異なります。

重要事項および目論見書ファイルを閲覧していない場合は先へ進めません。

契約を中止する場合は、 中止 ボタンをクリックしてください。

5 積立投信プラン(積立金額)を設定します。

図 4-5：積立投信プラン設定(積立金額入力)画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

① 「積立投信プラン設定(積立金額入力)」画面が表示されます。希望する毎月の積立金額を a に入力してください。

② 毎月の積立金額とは別に積増月を設定することができます。積増月を設定するとその月は**積増金額分が購入**されることとなります。

③ 入力が完了したら、確認 ボタンをクリックしてください。

〔積増月〕の設定方法

❶希望する積増月を b に入力します。

❷積増月の積増金額を c に入力します。

積増月は最大で6つ設定することができます。

例 毎月の積立金額が10,000円で、6月と12月だけ、それぞれ50,000円ずつ積み立てる場合

〔毎月〕⇒ a 10,000円

〔積増月1〕⇒ b 6月、c 50,000円

〔積増月2〕⇒ d 12月、e 50,000円 と入力します。

ファンドの選択を変更する場合は、キャンセル ボタンをクリックしてください。

図4-2「積立投信購入契約可能ファンド一覧」画面へ

6 設定内容(積立ファンド・金額)を確認します。

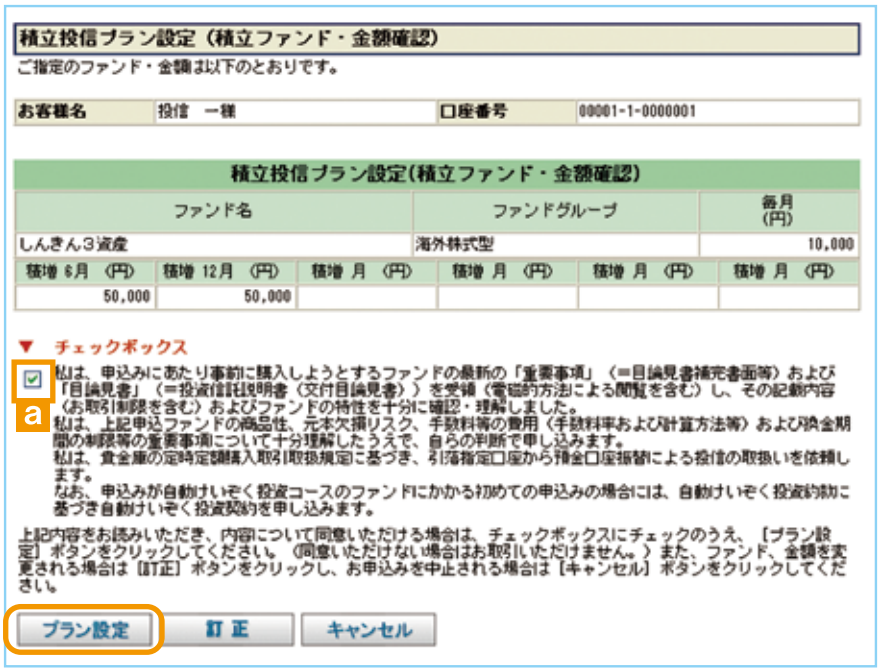


図 4-6：積立投信プラン設定(積立ファンド・金額確認)画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

「積立投信プラン設定(積立ファンド・金額確認)」画面で、内容を確認後、チェックボックス a にチェック☑を入れ、プラン設定 ボタンをクリックしてください。

契約の内容を変更する場合は、訂正 ボタンをクリックしてください。

図4-5「積立投信プラン設定(積立金額入力)」画面へ

契約を中止する場合は、キャンセル ボタンをクリックしてください。

図4-2「積立投信購入契約可能ファンド一覧」画面へ

7 積立投信プラン(引落日・引落開始年月・引落月間隔)を設定します。

「積立投信プラン設定(引落日・引落開始年月・引落月間隔)」画面で、積立投信の新規契約をするファンドのプラン内容(引落日等)を入力してください。

図 4-7：積立投信プラン設定(引落日・引落開始年月・引落月間隔)画面

① 【引落日】を引落可能日の中から選択してください。 ※必須

② 【引落開始年月】を設定してください。※必須

③ 【引落終了年月】を設定してください。(設定を希望する場合のみ入力)

④ 【引落月間隔】は「1ヵ月ごと」のみ(選択不可) ※必須

⑤ 【休日指定】は「翌営業日」を選択してください。(「前営業日」は選択不可) ※必須

⑥ 【買付優先区分】はどちらかの区分を選択してください。※必須

⑦ 入力が完了したら、［確認］ボタンをクリックしてください。

※ 非課税口座(NISA)を選択された場合でも、非課税口座が開設されていない場合は、特定口座(特定口座を開設されていない場合は、非特定口座)での買付となります。
※ 非課税口座(NISA)を指定すると、定時定額買付の代金計算時に使用可能な非課税口座枠がある限り、非課税口座で買付します。
※ 非課税口座(NISA)を選択された場合で、非課税口座ご利用枠を超過する約定分は、自動的に特定口座(特定口座を開設されていない場合は、非特定口座)での買付となります。

8 積立投信プランの設定内容を確認します。

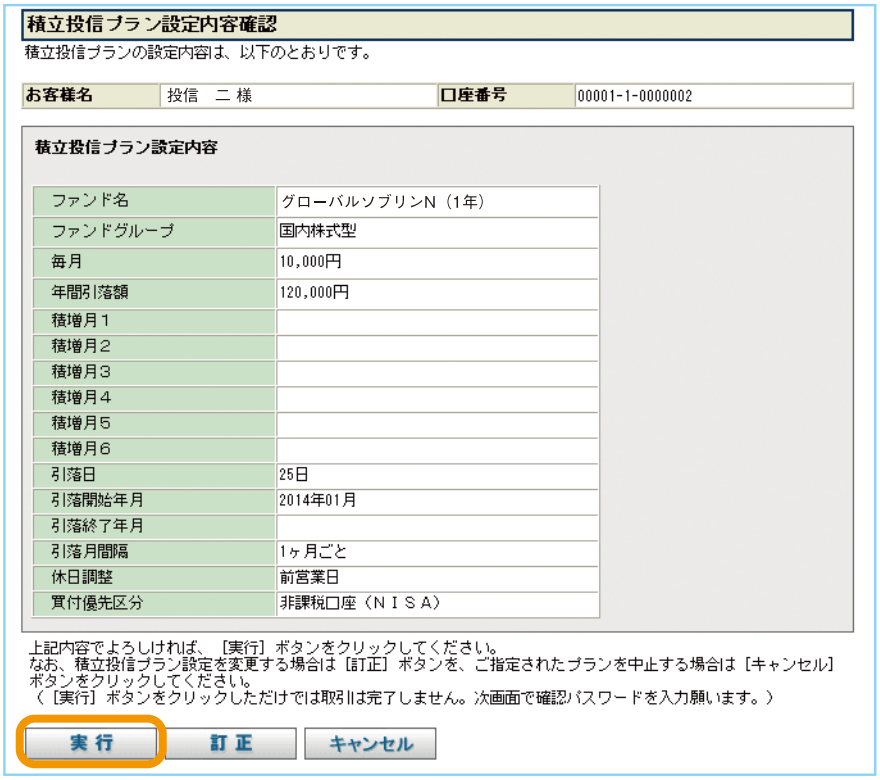


図 4-8：積立投信プラン設定内容確認画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

「積立投信プラン設定内容確認」画面で、内容を確認のうえ、よろしければ［実行］ボタンをクリックしてください。

契約の内容を変更する場合は、［訂正］ボタンをクリックしてください。

図4-5「積立投信プラン設定(積立金額入力)」画面へ

契約を中止する場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

図4-2「積立投信購入契約可能ファンド一覧」画面へ

9 確認パスワードを入力してください。

① 「確認パスワード入力」画面上の「確認パスワード」をソフトウェアキーボードから入力して、 実行 ボタンをクリックしてください。

図 4-9：確認パスワード入力画面

K をクリックすると表示されるソフトウェアキーボードで、入力してください。自動的に a に入力されます。

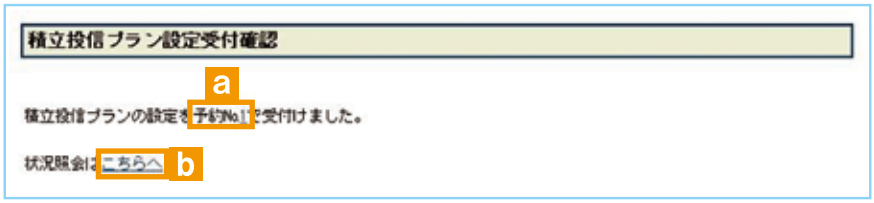


図 4-10：積立投信プラン設定受付確認画面

② 「積立投信プラン設定受付確認」画面が表示されたら、**契約手続終了**となります。

なお、「予約NO.」a の数字をクリックすると積立投信プランの設定内容の詳細、「こちらへ」b をクリックすると積立投信プランの設定状況の一覧（図4-11）が表示されます。念のため、積立投信プランの設定内容について再度ご確認ください。

積立投信の契約を変更します。

「積立投信契約状況一覧」画面で、積立投信プランの変更・中止が行えます。

図 4-11：積立投信契約状況一覧画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

≪積立投信プランの変更≫

積立投信プランの変更をする場合は、 変更 をクリックしてください。

変更を中止する場合は、 キャンセル をクリックしてください。

5 資産・取引明細の照会

保有しているファンドの状況や、過去の取引明細をご覧いただけます。

基準価額の照会は購入画面でご覧いただけます。

1 お預かり資産残高等の照会

① 「ホーム」画面から、資産管理 ボタンをクリックすると「お預かり資産・売却」画面が表示されます。

図 5-1：ホーム画面上部

② お預かり資産の一覧が「(国内)株式投信」「(国内)公社債投信」に分類されて表示されます。

お預かり資産・売却

お客様名	投信　二様	口座番号	00001-1-0000002

お預り資産 (2010年07月05日 現在)　*評価額合計　円

(国内) 株式投信　評価額合計　円

ファンド名	注文指示	資産管理口座	a 数量	b 解約価額	c 評価額(円)	d 取得金額	税区分
			累投／一般	e 個別元本	f 取得単価(円)	g 評価損益(円)	備考
野村ＪＰ	売却	特定	69,098	4,592	31,729	30,000	課税
			累投	4,253.96	4,341	1,729	
インデックス２２５	売却	非課税	273,088	7,000	191,181	---	
			一般	---	---	---	売却中

図 5-2：お預かり資産・売却画面

※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

a 数量[単位:口]	お客様の保有している投資信託の残高 (備考欄に「買付中」または「売却中」の表示になる場合は、実際の残高と異なっている場合があります。)
b 解約価額	前営業日付の価額[1万口当たり](解約価額=基準価額−信託財産留保額)
c 評価額	評価額 = a 数量 × b 解約価額 ÷10,000
d 取得金額	お客様が投信を購入した際の申込代金 (購入代金、販売手数料およびそれにかかる消費税額の合計)
e 個別元本	お客さまのファンド購入時の平均購入単価[1万口当たり] (元本払戻金(特別分配金)が出ること等で変動する場合があります。)
f 取得単価	取得単価 = d 取得金額 ÷ a 数量 ×10,000
g 評価損益	評価損益 = c 評価額 − d 取得金額

2 取引履歴の照会

① 「ホーム」画面から、資産管理 ボタンをクリックすると「お預かり資産・売却」画面に切り替わり、「お取引明細」a ボタンが表示されますので、「お取引明細」a ボタンをクリックしてください。

図 5-3：お預かり資産・売却画面上部

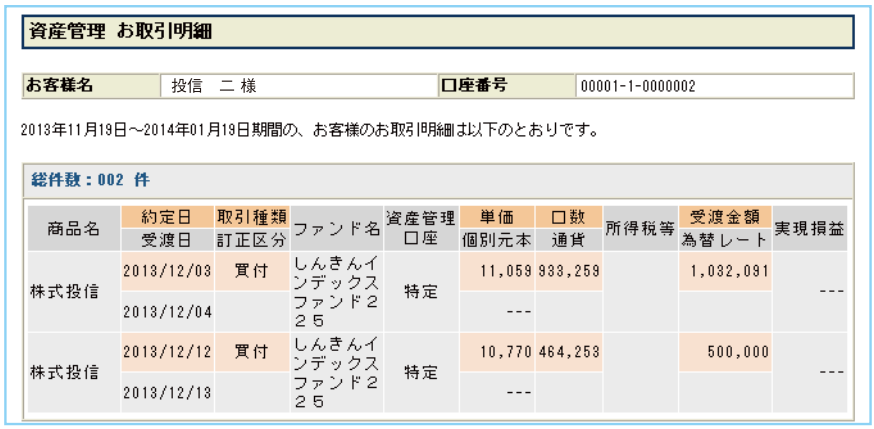
② 「資産管理 お取引明細（照会指示）」画面が表示されます。ご希望の条件を選択してください。

図 5-4：資産管理 お取引明細（照会指示）画面

1. 検索商品指定
   「外国株式投信」または「外国公社債投信」の取扱いはありません。
2. 期間を指定する場合は、年月日を入力してください。
3. 表示順のいずれかを選択してください。
4. 通貨指定
   現在、円以外の投資信託の取扱いはありません。
5. 取引区分を指定する場合は、「全区分を指定」のチェックを外し、該当項目にチェックをつけてください。

③ 検索条件を入力したら、実行 ボタンをクリックしてください。

④ 指定された条件にあてはまる取引明細が表示されます。



商品名	約定日 受渡日	取引種類 訂正区分	ファンド名	資産管理口座	単価 個別元本	口数 通貨	所得税等	受渡金額 為替レート	実現損益
株式投信	2013/12/03	買付	しんきんインデックスファンド２５	特定	11,059	933,259		1,032,091	---
	2013/12/04				---				
株式投信	2013/12/12	買付	しんきんインデックスファンド２５	特定	10,770	464,253		500,000	---
	2013/12/13				---				

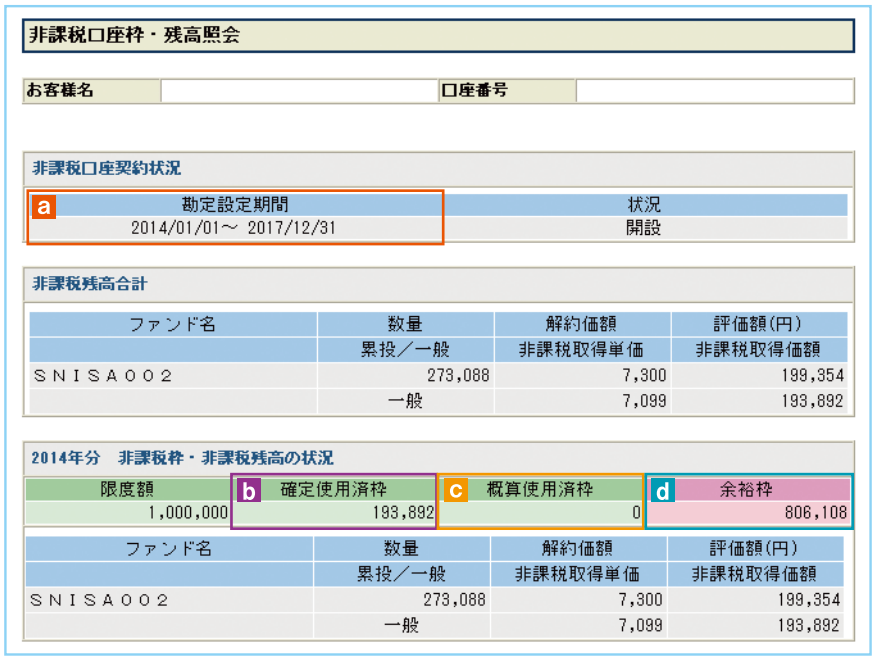
図 5-5：資産管理 お取引明細画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

3 非課税口座枠の残高照会

① 「ホーム」画面から、資産管理 ボタンをクリックすると「お預かり資産・売却」画面に切り替わり、「非課税枠・残高」b ボタンが表示されますので、「非課税枠・残高」b ボタンをクリックしてください。

図 5-6：お預かり資産・売却画面上部

② 「非課税枠・残高照会」画面が表示されます。限度額状況が表示されます。



非課税口座枠・残高照会

お客様名		口座番号	

非課税口座契約状況

a 勘定設定期間	状況
2014/01/01～ 2017/12/31	開設

非課税残高合計

ファンド名	数量 累投／一般	解約価額 非課税取得単価	評価額(円) 非課税取得価額
ＳＮＩＳＡ００２	273,088	7,300	199,354
	一般	7,099	193,892

2014年分　非課税枠・非課税残高の状況

限度額	b 確定使用済枠	c 概算使用済枠	d 余裕枠
1,000,000	193,892	0	806,108

ファンド名	数量 累投／一般	解約価額 非課税取得単価	評価額(円) 非課税取得価額
ＳＮＩＳＡ００２	273,088	7,300	199,354
	一般	7,099	193,892

図 5-7：非課税口座枠・残高照会画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

※ 非課税口座ご利用枠の利用基準日は、受渡日となります。
※ 非課税口座ご利用枠の表示金額は、その年の約定代金（購入金額）の合計額であり、購入時手数料および消費税は含まれておりません。
※ 一度利用された非課税口座ご利用枠は、ご購入いただいた投資信託を売却された場合であっても、再利用することはできません。
※ 非課税口座ご利用枠のうち、使用されなかった余裕枠を翌年以降に繰り越すことはできません。

a 勘定設定期間	各年分ごとに100万円の非課税枠が設定できる期間を表示しています。
b 確定使用済枠	各年分ごとの100万円の非課税枠のうち、既にご利用になっている金額を表示しております。
c 概算使用枠	非課税枠のご利用申込みが受付中である金額（注文中の概算買付申込金額）を表示しております。
d 余裕枠	非課税枠のご利用申込みが受付中である金額（注文中の概算買付申込金額）を含めて、非課税枠の残枠を表示しております。 なお、確定使用済枠+概算使用枠が限度額（100万円）を超過する場合、マイナス表示となります。 **余裕枠計算式** 非課税口座枠−確定使用済枠−概算使用済枠−予約注文分の注文金額（100万円）

6 各種お手続き

1 パスワードの変更

ログインパスワード、確認パスワードを変更する場合の手続きになります。

① 「ホーム」画面から、各種お手続きボタンをクリックすると、「パスワード（ログイン、確認）変更」画面が表示されます。

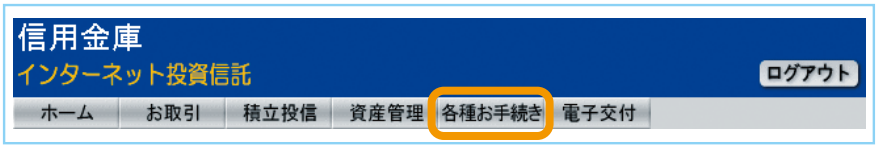


図 6-1：ホーム画面上部

② お客様が設定された「現在のログインパスワード」aをソフトウェアキーボードKで入力してください。

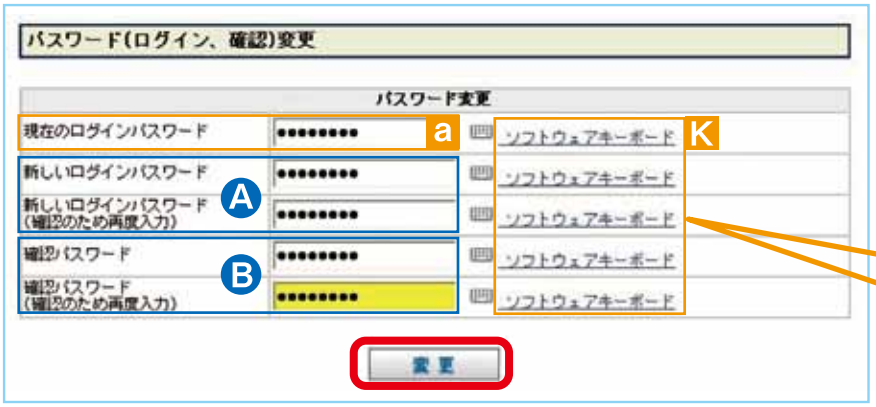


図 6-2：パスワード（ログイン、確認）変更画面

現在のログインパスワードの入力は、必須となります。

Kをクリックすると表示されるソフトウェアキーボードで、入力してください。

③ 変更するパスワードの項目を入力してください。

A 新しいログインパスワード

新しく変更する「ログインパスワード」をソフトウェアキーボードから2回入力してください。

B 確認パスワード

新しく変更する「確認パスワード」をソフトウェアキーボードから2回入力してください。

- 8桁の英数混在で入力してください。
- 変更を希望しないパスワードの入力は不要です。
- 「ログインパスワード」と「確認パスワード」は、異なるパスワードを入力してください。

④ 入力が終了したら、変更ボタンをクリックしてください。

⑤ 以下の画面が表示されたら、変更手続き完了となります。

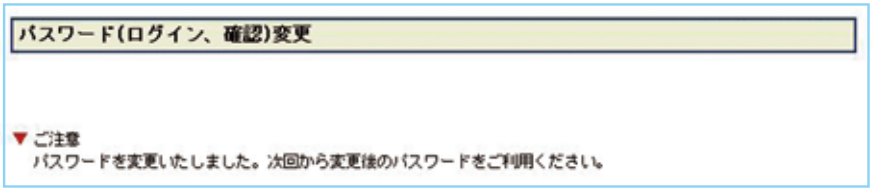


図 6-3：パスワード（ログイン、確認）変更画面

2 分配金の支払方法の変更

【分配金支払方法の種類】

分配金再投資

お客様保有のファンドの決算時に分配金が出た場合、同じファンドの追加購入を行います。

> 再投資の金額は、分配金から税金等を控除した後の金額となります。
> 再投資での買付は、決算日の基準価額で行われます。
> なお、再投資の場合、購入時手数料はかかりません。

分配金出金

お客様保有のファンドの決算時に分配金が出た場合、分配金をお客様の指定預金口座に入金します。

> 入金金額は、分配金から税金等を控除した後の金額となります。
> お客様の指定預金口座への入金日は、決算日から5営業日目となります。

① 「ホーム」画面から、各種お手続き ボタンをクリックすると、「パスワード(ログイン、確認)変更」画面に切り替わり、「分配金支払方法一覧」a ボタンが表示されますので、「分配金支払方法一覧」a ボタンをクリックしてください。

② 「分配金支払方法一覧」画面に、お客様が保有しているファンドの分配金支払方法 b が表示されます。分配金受取方法を変更したいファンドの 変更 ボタンをクリックしてください。

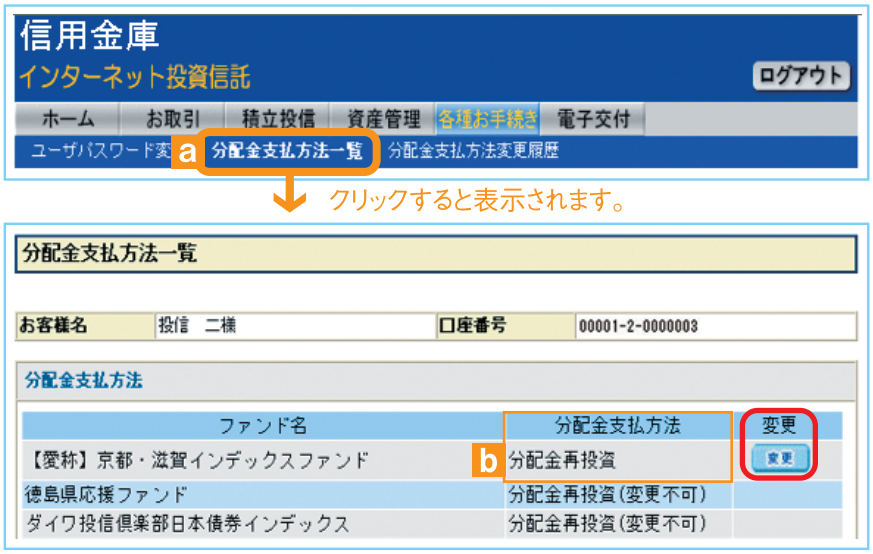


図 6-4：分配金支払方法一覧画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

> 分配金支払方法の変更が可能なファンドにのみ 変更 ボタンは表示されます。
> なお、ボタンが表示されないファンドは、「分配金再投資」のみの取扱となります。

③「分配金支払方法変更」画面が表示されます。内容に間違いがなければ、［次へ］ボタンをクリックしてください。

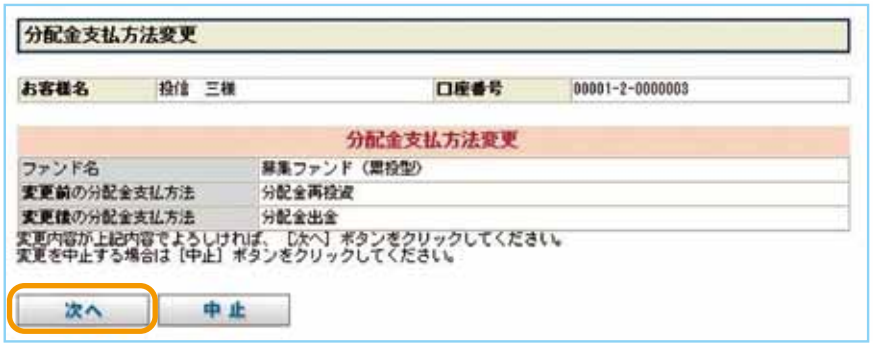


図 6-5：分配金支払方法変更画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

変更を中止する場合は、［中止］ボタンをクリックしてください。

④「分配金支払方法変更内容確認」画面が表示されます。
内容に間違いがなければ、［実行］ボタンをクリックしてください。

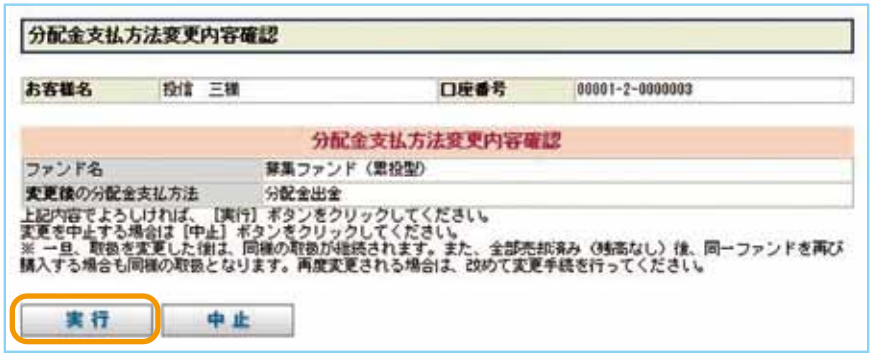


図 6-6：分配金支払方法変更内容確認画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

変更を中止する場合は、［中止］ボタンをクリックしてください。

⑤「分配金支払方法変更受付確認」画面が表示されたら、変更手続き終了となります。

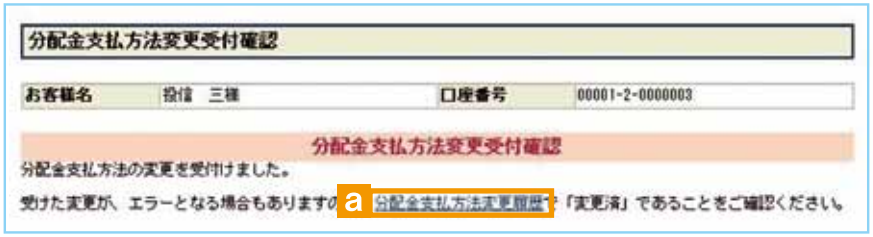


図 6-7：分配金支払方法変更受付確認画面

継続して取引を行う場合は、ご希望の取引をメニューボタンから選んでください。

なお、「**分配金支払方法変更履歴**」a をクリックすると「分配金支払方法変更履歴」画面が表示されます。念のため、変更履歴 b もご確認ください。

図 6-8：分配金支払方法変更履歴画面

7 電子交付

1 未読の報告書を確認する。

「ホーム」画面から未読の報告書を確認いただけます。

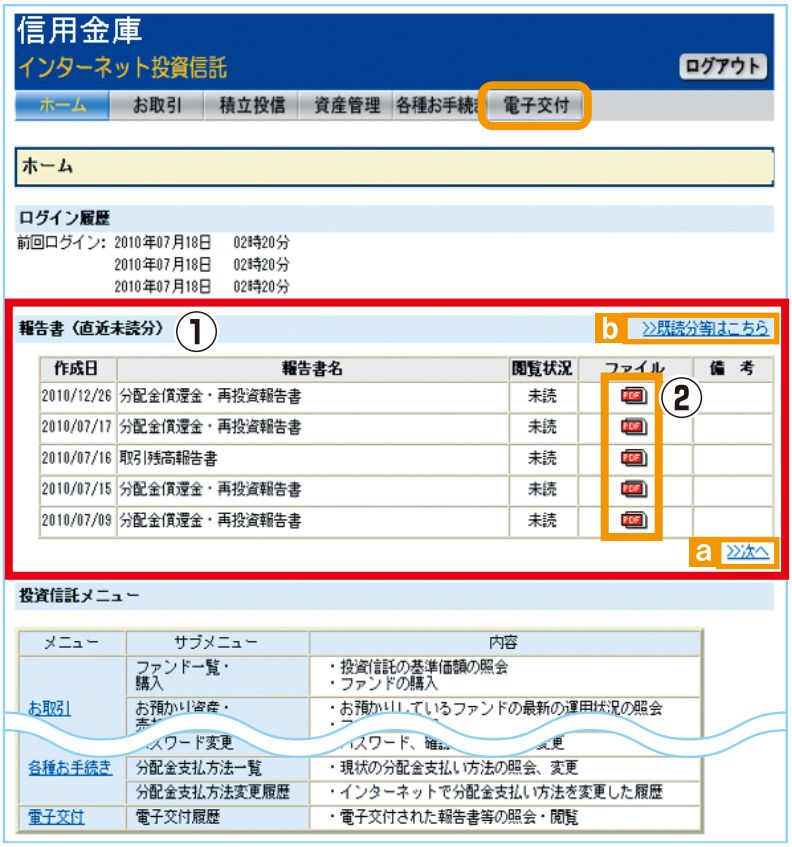


図 7-1 ：ホーム画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

【電子交付とは】

電子交付とはお客様にお渡しする報告書類等をパソコン上でご提供するものです。なお、電子交付のご利用には、事前のお申込みが必要です。

電子交付のメリット

- **安心・安全**
  紛失・盗難の心配不要
- **簡単・スピーディー**
  パソコン上ですぐ確認
- **ECO（エコ）**
  ペーパーレスで資源節約

① 報告書（直近未読分）に未読の報告書が表示されます。

② PDF ボタンをクリックすることで報告書が別画面で表示されます。

「ホーム」画面に表示されるのは、直近の５明細となります。「次へ」a をクリックすることで、残りの未読の報告書を確認いただけます。

「ホーム」画面の 電子交付 ボタンもしくは、[既読分等はこちら] b 、メニューの電子交付をクリックすると「電子交付履歴」画面に切り替わります。

2 条件を指定して報告書を検索する。

図 7-2：電子交付履歴画面　※画面例は、実際の取引商品とは異なります。

① 確認したい報告書の条件（作成日）を a に入力します。

a に何も入力しなかった場合、直近の500明細が交付履歴に表示されます。

② 報告書の種類を b で選択します。

③ 未読・既読の閲覧状況を c で選択します。

④ 検索 ボタンをクリックします。

⑤ PDF ボタンをクリックすることで、報告書が別画面で表示されます。

指定した条件を修正したい場合は、リセット ボタンを押すと指定した条件がクリアされます。

3 電子交付報告書の閲覧タイミング

交付報告書	閲覧タイミング
取引報告書	ご購入・ご売却約定日の翌営業日または翌々営業日以降
取引残高報告書	原則、毎年3、6、9、12月の翌月第2営業日以降
分配金償還金・再投資報告書	ファンドの決算日または償還日の翌々営業日以降 （分配金または償還金が発生した場合のみ）
特定口座お振込代金のご案内	特定口座（源泉徴収あり）にて、源泉徴収および還付が行われた日以降
特定口座からの払出し通知書	本人名義の一般口座または他人名義の特定もしくは一般口座に、特定口座から振替を行った日の翌々営業日以降
運用報告書	運用会社により運用報告書が作成され次第

※電子交付をお申込みの場合であっても、特定口座年間取引報告書は郵送となります。

4 報告書の見方

●取引報告書

売買いただいたファンドの数量（口）、単価等が記載されており、お取引の内容がご確認いただけます。

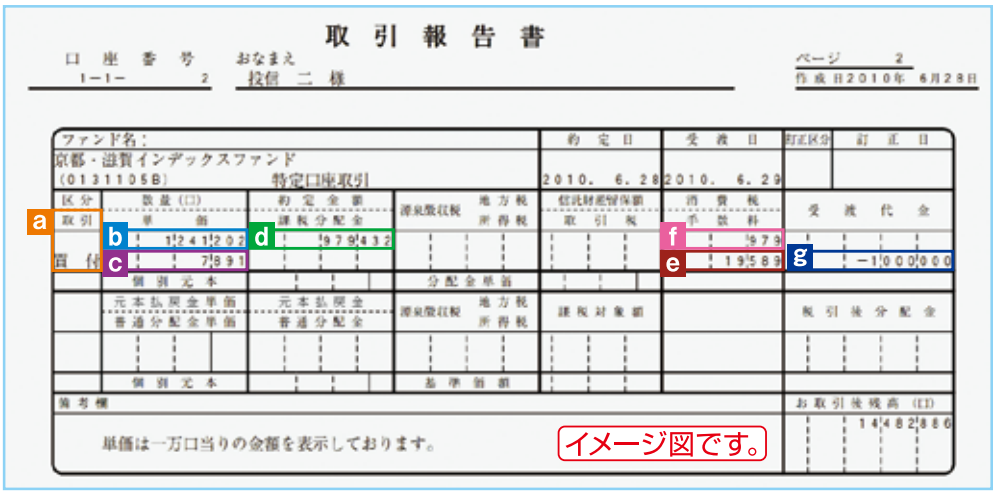


図 7-3：取引報告書　※消費税が5%の場合

取引項目	購入時	売却時
a 取引	買付・募集・解約が表示されます。	
b 数量	ご購入口数です。	ご売却口数です。
c 単価	購入時の基準価額です。	ご売却時の解約価額（基準価額−信託財産留保額）です。 信託財産留保額の料率は、ファンド毎に異なります。
	管理単位口数（1口元本1円の場合1万口あたりの基準価額）あたりの基準価額が表示されます。	
d 約定金額	実際にファンドに投資した金額です。	税引前の解約金額です。
e 手数料	購入時のお申込み金額等に応じた手数料です。	原則手数料はかかりません。
f 消費税	手数料にかかる消費税相当額です。	−
g 受渡代金	手数料・消費税を含むお申込み金額の総額です。	税引前の約定金額です。
	特定口座（源泉徴収あり）における源泉徴収還付後の受渡金額は、「特定口座お振込代金のご案内（P27参照）」にて確認できます。特定口座（源泉徴収なし）や一般口座では確定申告が必要です。	

●取引残高報告書

ファンド別お預り残高やお取引状況の明細のほか、受渡日未到来分の口数の明細、マル優利用状況明細、分配金のお取引、特定口座源泉徴収還付明細もご確認いただけます。(ただし、該当がない場合は表示されません。)

■ お預り証券残高、お申込金等残高の明細

作成基準日時点での受渡日到来済みの投資信託について、残高口数や時価評価額などがファンドごとにご確認いただけます。(なお、作成基準日時点で換金の受渡が完了していない場合も表示されます。)

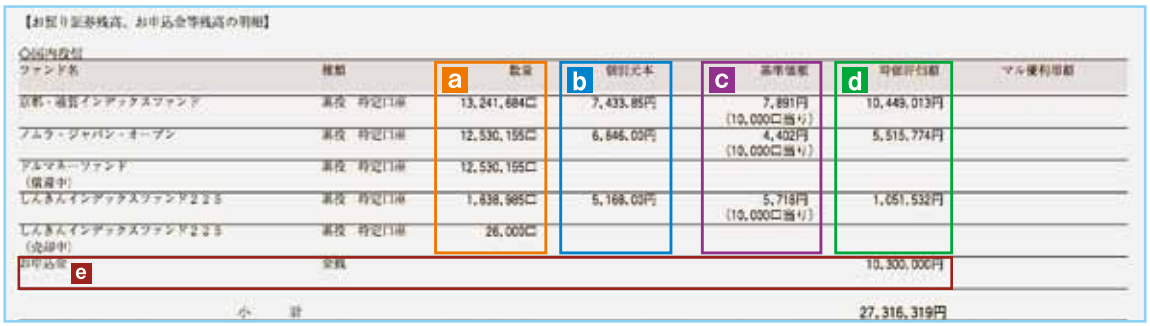


図 7-4：取引残高報告書［お預り証券残高、お申込金等残高の明細］

a 数量	作成基準日時点での残高(保有)口数を記載しています。
b 個別元本	ファンドの購入時の基準価額を記載しており、分配金の受取時の課税上の基準となります。同一ファンドを複数回に分けて購入された場合や決算時に元本払戻金(特別分配金)が発生した場合等(分配金再投資等を含む)は加重平均により算出しますので購入時の基準価額とは一致しない場合もあります。
c 基準価額	作成基準日時点での基準価額を記載しています。
d 時価評価額	作成基準日時点での時価評価額を記載しています。(信託財産留保額や税金等は勘案されていません。) a 数量 × c 基準価額 ÷ 10,000の金額です。(1万口あたり基準価額表示ファンドの場合)
e お申込金	受渡日未到来買付分のお申込金額が表示されます。詳細は受渡日未到来分の口数の明細でご確認ください。

■ ご参考資料

ご参考資料は、取引残高報告書ではありません。お客様の評価損益、収支等の概算を参考までに記載した資料であり、税金の申告、税務関連資料としてご利用はできません。

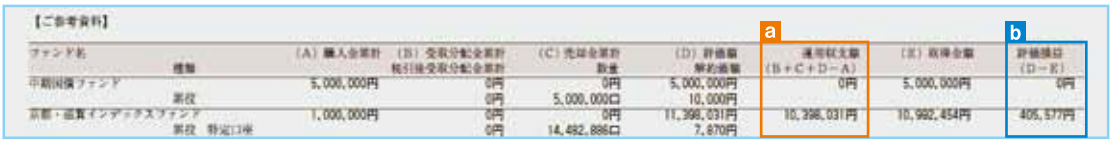


図 7-5：ご参考資料

a 運用収支額	「評価額」に「受取分配金累計」「売却金累計」を加えた金額から、「購入金累計」を差引いた金額を記載しています。 (保有期間中の「一部解約による損益」や「受取分配金」を考慮した損益を表示します。)
b 評価損益	「評価額」から「取得金額」を差引いた金額を示しています。 (時価評価で換金した場合の損益を表示します。)

※2003年5月以前から継続して保有される投資信託については、「受取分配金累計」、「税引後受取分配金累計」、「売却金累計」および「購入金累計」は、原則として2003年6月以降の数値のみを集計しているため、実際の金額と乖離する場合があります。

●分配金償還金・再投資報告書

ファンドの決算時に分配金が出た際やファンド償還時の明細が確認できます。

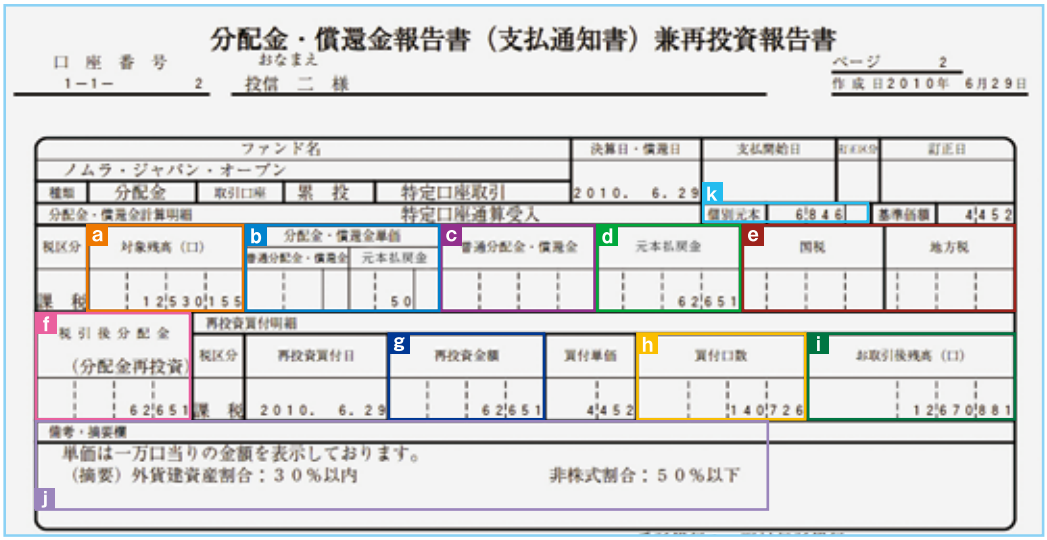


図 7-6：分配金償還金・再投資報告書

a 対象残高（口）（分配金対象元本）	分配金の計算対象となるお預かり残高（口数）です。
b 分配金・償還金	1万口あたりの普通分配金および元本払戻金（特別分配金）です。
c 普通分配金	保有分に対する分配金のうち、課税扱いとなる部分です。
d 元本払戻金（特別分配金）	保有分に対する分配金のうち、非課税扱いとなる部分です。
e 国税（所得税） 地方税（住民税）	普通分配金に対して税金（国税と地方税）がかかります。 ※税率は税制により変更になる場合があります。
f 税引後分配金額	税引後分配金 ＝ 普通分配金 ＋ 元本払戻金（特別分配金） － （国税+地方税）の金額です。
g 再投資金額	分配金から税金分を差し引いて再投資される金額です。 （分配金再投資をお選びの場合のみ表示されます。）
h 買付口数	再投資で買い付けた口数です。 このお取引の場合再投資買付けによる買付口数は、140,726口です。
i お取引後の残高	a 分配金対象元本（口） ＋ h 再投資で買い付けた買付口数です。 例えばこのお取引の場合、12,670,881口=12,530,155口+140,726口です。
j 備考・摘要欄	当該ファンドの外貨建資産割合と非株式割合を表示されます。 （総合課税等にご使用ください。）
k 個別元本	更新（決算）前の個別元本です。

※上記の報告書は、ファンド決算時に分配金が出た際の内容であり、ファンド償還時の内容とは異なります。

●特定口座お振込代金のご案内

特定口座をお申し込みいただいているお客様で、「源泉徴収あり」を選択されておられる場合、売却取引の都度交付される「特定口座お振込代金のご案内」により譲渡損益、税金の確認ができます。
（源泉徴収金額と還付金額の両方とも無い場合は、本報告書は作成されません。）

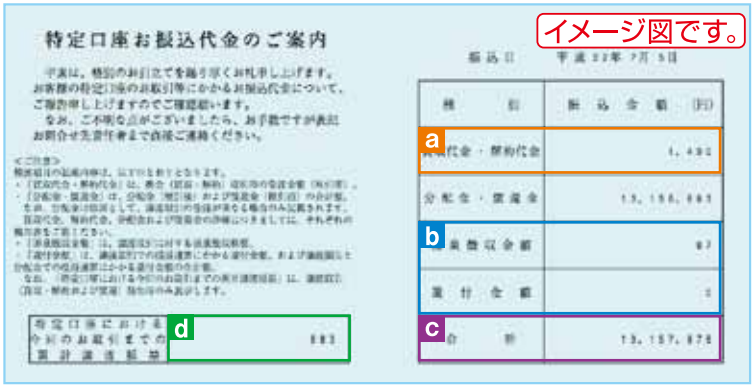


図 7-7：特定口座お振込代金のご案内

特定口座をお申込みいただいているお客様には年間の譲渡損益を記載した「特定口座年間取引報告書」をその年の年末基準で作成し、翌年の1月末までに郵送いたします。これを利用して必要に応じ確定申告も可能です。また「源泉徴収なし」をお選びのお客様は、この「特定口座年間取引報告書」を使用して簡易な確定申告が可能となります。

a 買取代金・解約代金（税引前）	当該振込日に振込まれる金額のうち税込売却合計金額です。
b 利益であれば 源泉徴収金額 損失であれば 還付金額	今回の売却取引までを勘案した税金です。利益であれば源泉徴収された金額、損失であれば還付金額（すでに徴収した税額から還付）です。配当通算口座の場合、12月末もしくは特定口座廃止時点で当該年中の普通分配金（源泉徴収済配当所得税）および譲渡損が発生していれば配当所得税が還付される場合があります。
c 合計金額	今回の取引における源泉徴収後（または還付後）の振込金額合計です。
d 今回のお取引までの累計損益	年初から今回のお取引までの累計の源泉徴収口座内譲渡損益を算出し表示しています。

●特定口座からの払出し通知書

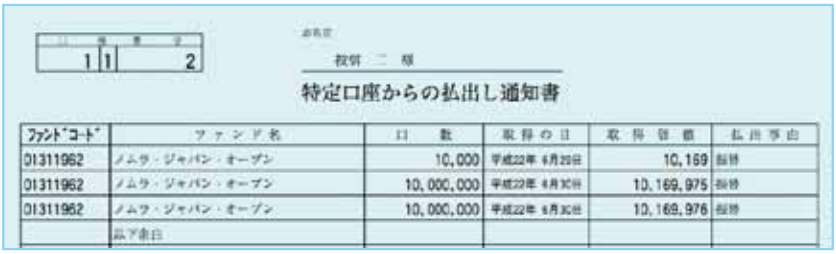


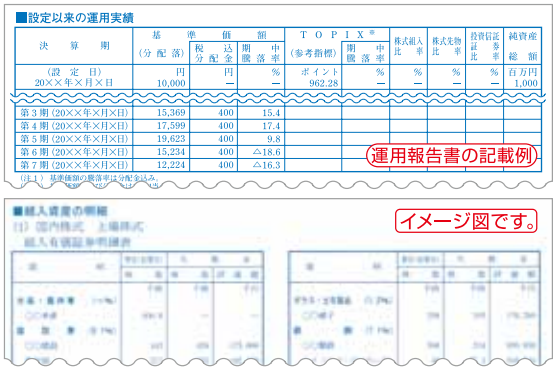
図 7-8：特定口座からの払出し通知書

●運用報告書

運用報告書には、ファンドの運用状況、実績に関する情報が記載されています。ファンドの決算後、投資信託委託会社（運用会社）による作成が義務づけられており、決算時（決算期間が6か月未満のファンドは6か月に一度）の保有者に交付されます。

■運用報告書には主に下記のような情報が記載されています。

最近5期の運用実績	最近5期の基準価額の推移、組入資産や純資産総額の推移も記載されています。
運用経過	基準価額変動の背景等が具体的に説明されています。
今後の運用方針	各投資信託委託会社（運用会社）が考えている今後の運用方針が記載されています。
組入資産の明細	組入資産内容が銘柄単位で記載されています。
投資信託財産の構成	株式・債券等組入資産ごとの比率が分かります。
損益の状況等	投資信託の資産・負債や損益状況が記載されています。



8 投信インターネットでのセキュリティについて

「投信インターネットサービス」のサービス提供にあたり、お客様の情報等を保護するために以下のセキュリティ対策を行っております。

①128ビットSSLの暗号通信方式を採用

SSL とは、インターネット上でデータ通信を行う際に利用される暗号通信方法の1つです。「投信インターネットサービス」では、そのなかでも、現時点でもっとも解読が困難といわれている 128 ビットの SSL 方式を採用しておりますので、インターネット上でのお客様との情報のやりとりは安全に行われます。

②複数パスワードでの本人確認

「投信インターネットサービス」では、ご利用の都度「ログインID」および「ログインパスワード」によりお客様を特定します。更に取引時には「確認パスワード」で再度本人確認を実施します。
なお、「ログインパスワード」および「確認パスワード」は、お客様ご自身で設定していただきます。
また、設定されたパスワードはお客様のご希望により、いつでも変更していただくことも可能です。
詳しい操作方法は、該当ページをご覧ください。

③ソフトウェアキーボードの導入

ソフトウェアキーボードとは、画面上にキーボードを表示してマウスで画面上のキーをクリックすることで、パスワード等を入力するソフトです。キーボードからの入力情報を盗むキーロガー型のスパイウェアに効果があります。

④自動ログアウト方式を採用

「投信インターネットサービス」操作時に、一定時間以上端末の操作をされずに放置された場合、第三者による操作防止のため、自動的にログアウトする機能を採用しています。

⑤ログイン履歴表示

「投信インターネットサービス」へのログイン後にHP上に過去3回のログイン日時を表示させていただきます。過去のログイン履歴を表示することで、不正利用等がないことを確認することが可能となります。

【ご利用推奨環境】

・対象OSおよび対象ブラウザ

「投信インターネットサービス」をご利用いただくための環境は、インターネットに接続できるパソコンで、次の日本語版のOSおよびブラウザを搭載していれば基本的に利用は可能となります。なお、以下のOSまたはブラウザをご利用推奨環境とします。

対象OS	Windows XP(SP3) Windows Vista Windows 7 Mac OS X 10.4	対象ブラウザ	Internet Explorer 6.0(SP2、SP3)／7.0 Internet Explorer 7.0 Internet Explorer 8.0 Netscape Navigator 7.1

※ 記載されている製品名は、各社の登録商標および商標です。 2011年現在

・必要ソフトおよび接続環境

専用ソフトは必要ありません。ご利用の際には、ブラウザソフトおよび PDF 形式ファイル閲覧ソフト（Adobe Acrobat Reader 等）を使用します。
なお、ファイルダウンロードを伴う場合もありますので、ADSL以上の接続環境を推奨いたします。

9 Q&A

【お手続きに関するご質問】

Q 「仮 ID」の有効期間が終了して、初回ログインが出来なかった場合、どうしたらよいですか。

A 「仮ID」の有効期間が終了してしまった場合は、お手数ですが、当金庫の本支店窓口にて所定の「仮ID」発行のお手続きを再度行っていただきます。

Q 「ログインパスワード」または「確認パスワード」のいずれかを変更したい場合、どうしたらよいですか。

A 当サービスで変更が可能です。詳しくは、「6-1：各種お手続き　パスワードの変更」（P.20）をご覧ください。

Q 「ログインID」、「ログインパスワード」のいずれかを忘れてしまった場合、どうしたらよいですか。

A 「ログインID」および「ログインパスワード」がわからなくなった場合は、お手数ですがセキュリティの観点から当金庫の本支店窓口にて所定の「仮ID」発行のお手続きを再度行っていただきます。

Q 「ログインパスワード」または「確認パスワード」を間違えて入力してしまって、サービスが利用できなくなってしまった場合、どうしたらよいですか。

A 当サービスでは、セキュリティの観点から各種パスワードを複数回間違えて入力を行うと、サービスの提供を一時中止させていただきます。その際には、お手数ですが当金庫の本支店窓口にて所定のサービス提供再開のお手続きを行っていただきます。

※詳細については、本誌にあるお問い合わせ先または当金庫の本支店窓口等にお問い合わせください。

【投信インターネットサービスでの注意事項】

Q 投信インターネットサービスでは、注文の取消はできますか。

A 当サービスでの、注文の取消は原則行えません。
各注文のお手続きの際には、入力内容の確認画面がありますので、内容を充分ご確認のうえ注文を行ってください。
詳しい操作方法は、該当ページをご覧ください。

※詳細については、本誌にあるお問い合わせ先または当金庫の本支店窓口等にお問い合わせください。

Q 分配金の受取方法はどうなりますか。

A 当サービスで購入をいただいた場合、分配金の受取方法は、自動的に再投資となります。
分配金出金をご希望される場合は、投資信託の買付注文のお手続き以外に、「分配金支払方法選択変更」のお手続きが必要となります。詳しい操作方法は、「6-2：各種お手続き　分配金支払方法の変更」（P.21）をご覧ください。

※なお、既に同じファンドを保有されていて、分配金出金を選択されている場合は、お手続きの必要はありません。

Q 指定預金口座の残高を上回る金額の購入の注文できますか。

A 購入の注文は、受付できません。
当サービスでは、指定預金口座の残高の範囲内での購入手続きが可能となります。お客様がご希望の購入金額の残高を指定預金口座にご準備のうえ、購入のお手続きを行ってください。

Q 投信インターネットサービスでは、マル優は利用できますか?

A 当サービスでは、公社債投資信託等でのマル優のご利用は可能です。
対象ファンドのご購入の際には、無条件でマル優利用可能枠を利用し、マル優利用可能枠を超えた分は通常の非課税制度対象外となります。売却の際には、マル優利用可能枠を超えた分を優先して売却します。
なお、マル優のご利用には、事前にお取引店窓口での申し込みが必要となります。

Q 投信インターネットサービスでは、償還乗換え優遇は利用できますか?

A 当サービスでは、ご利用いただけません。
償還乗換優遇枠を有効にご利用いただくために、優遇枠を利用してご購入をいただく場合は、お取引店窓口での申し込みとさせていただきます。

※償還乗換優遇制度･･･償還金の範囲内で他のファンドに乗換える場合、手数料を優遇する制度です。

ご利用可能サービスおよびサービス提供時間

サービスの種類		平日	土日祝日
投資信託の購入／売却	当日申込分	7：00～15：00	–
	翌営業日申込分※1	15：35～23：00	8：00～22：00
定時定額取引	当日申込分	7：00～17：30	–
	翌営業日予約分※2	18：05～23：00	8：00～23：00
分配金支払方法変更（再投資停止／再投資再開手続）		8：00～17：30	–
各種照会（残高照会・注文照会等）		7：00～23：00	

※1　当日申込分の受付時間外は、当金庫翌営業日の予約注文の取扱いとなります。
　　予約注文についても、当日注文と同じく取消または変更は出来ません。
※2　定時定額取引の当日申込分の受付時間外は、当金庫翌営業日付の予約申込の取扱いとなります。

ゴールデンウィーク、および年末年始（12月31日～翌1月3日）はサービスを休止させていただきます。
なお、システムメンテナンス対応時または障害等により、サービスの全部または一部のご利用を一時停止または中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

やましん投信インターネットサービスに関する注意点

■ 個人のお客さま向けのサービスです。
■ インターネットにより購入・売却された取引の取消はできません。お取扱店窓口にて手続きが必要となります。
■ ご購入いただく投資信託の分配金支払方法は、すべて「分配金再投資」です。「分配金のお受取」をご希望される場合は、ご購入後、分配金支払方法の変更手続きが必要です。
■ 当金庫はお客さまの投資についての知識、経験、目的、および資産の状況等により、ご購入のご希望にそえない場合があります。
■ サービス提供時間外のお申込等は、お受けできませんので、あらかじめご了承ください。
■ 携帯電話からのお取引はできませんので、あらかじめご了承ください。
■ **仮ＩＤの有効期間（３日間）内にログインをされなかった場合は、再度仮ＩＤのお申込手続きが必要となります。**

投資信託ご購入にあたってのご注意点

■ 投資信託は、預金、保険契約ではありません。
■ 投資信託は、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
■ 当金庫が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
■ 投資信託の設定･運用は委託会社が行います。
■ 投資信託は、元本および利回り・分配金の保証はありません。
■ 投資信託は、組入有価証券等の価格下落や組入有価証券等の発行者の信用状況の悪化等の影響により、基準価額が下落して元本欠損が生ずることがあります。
また、外貨建て資産に投資する場合には、為替相場の変動等の影響により、基準価額が下落して元本欠損が生ずることがあります。
■ 投資信託の運用による利益および損失は、ご購入されたお客さまに帰属します。
■ 投資信託のご購入時には、買付時の1口あたりの基準価額（買付価額）に最大3.0%（税抜）を乗じて得た額をご負担いただきます。換金時には、換金時の基準価額に最大0.5%の信託財産留保額が必要となります。
また、これらの手数料とは別に投資信託の純資産総額の最大年1.9%（税抜）程度を運用管理費用として、信託財産を通じてご負担いただきます。
■ 投資信託には、換金期間に制限のあるものがあります。
■ 投資信託の取得のお申込に関しては、クーリングオフ（書面による解除）の適用はありません。
■ 投資信託のご購入にあたっては、あらかじめ最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等を必ずお読みいただき、内容を確認・理解された上で、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等は当金庫本支店にご用意致しております。なお、本サービスにおいても投資信託説明書（交付目論見書）等をご確認いただけます。
■ この広告は大和信用金庫が独自に作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

大和信用金庫　金融商品サービス室

お問い合わせは　フリーダイヤル 0120-032-186

受付時間：平日9：00～17：00（土・日・祝日、当金庫の休業日は除く）